

岩手県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

岩手県後期高齢者医療広域連合

平成29年 2 月 7 日

目 次

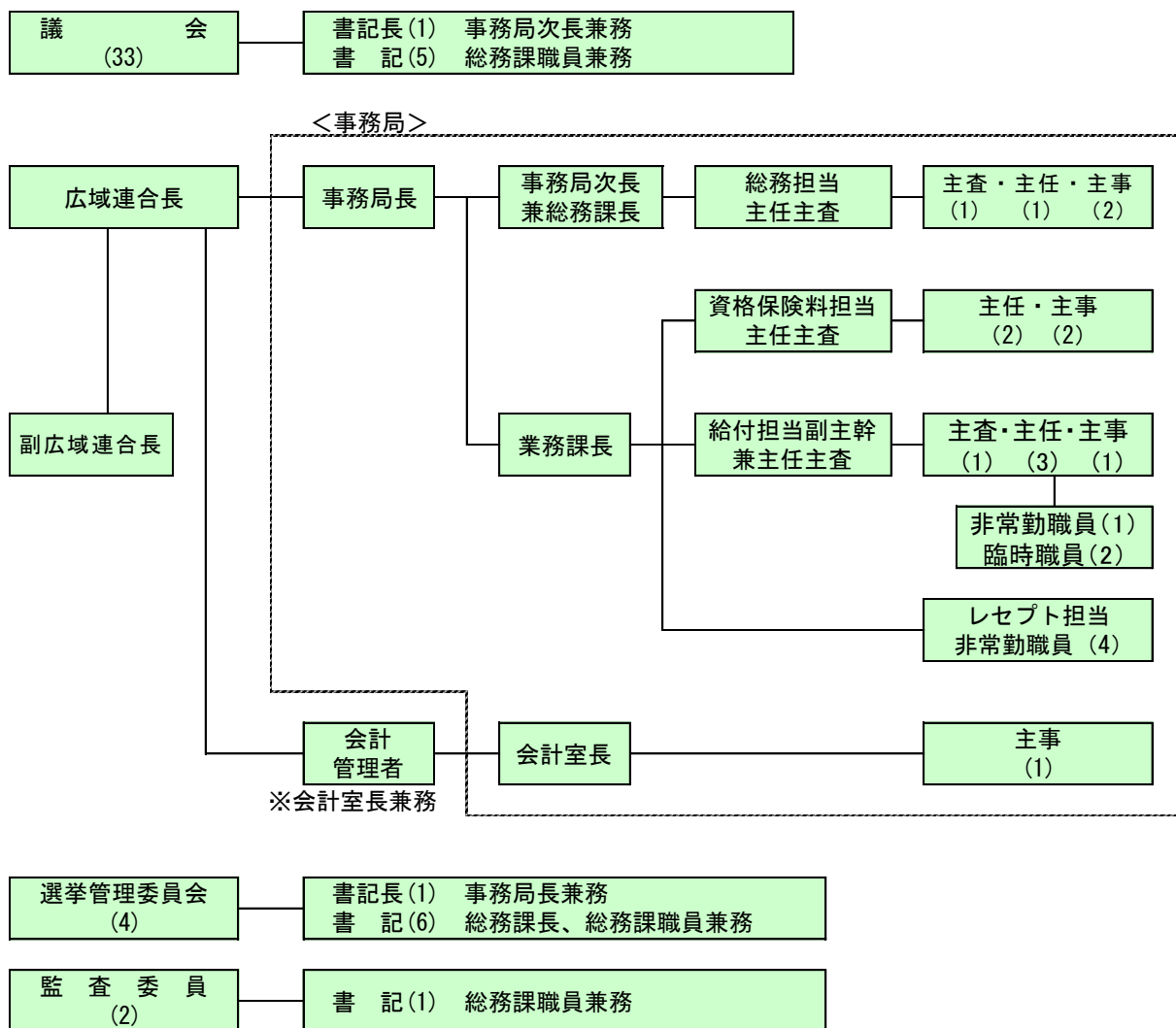
	ページ
1 組 織	1
2 被保険者の状況	2
3 医療費の状況	3
4 保険料の状況	5
5 財政の状況	7
6 保健事業の状況	8
7 医療費適正化事業の状況	12
8 広報事業の展開	15
9 当広域連合運営上の課題	16

1 組織（平成29年 1 月 1 日現在）

事務局職員の人員について、平成23年度は、東日本大震災の影響により平成22年度の23名から5名減員の18名となったが、平成23年10月1日から半年間、震災対応職員として盛岡市から1名の追加派遣を得て19名とした。

平成24年度については、派遣順位の前倒しによる職員及び再任用職員の派遣各1名を加え20名とした。

平成25年度からは、震災により派遣休止していた宮古市が派遣を再開し、派遣1名を加え21名とした。



<広域連合事務局人員>

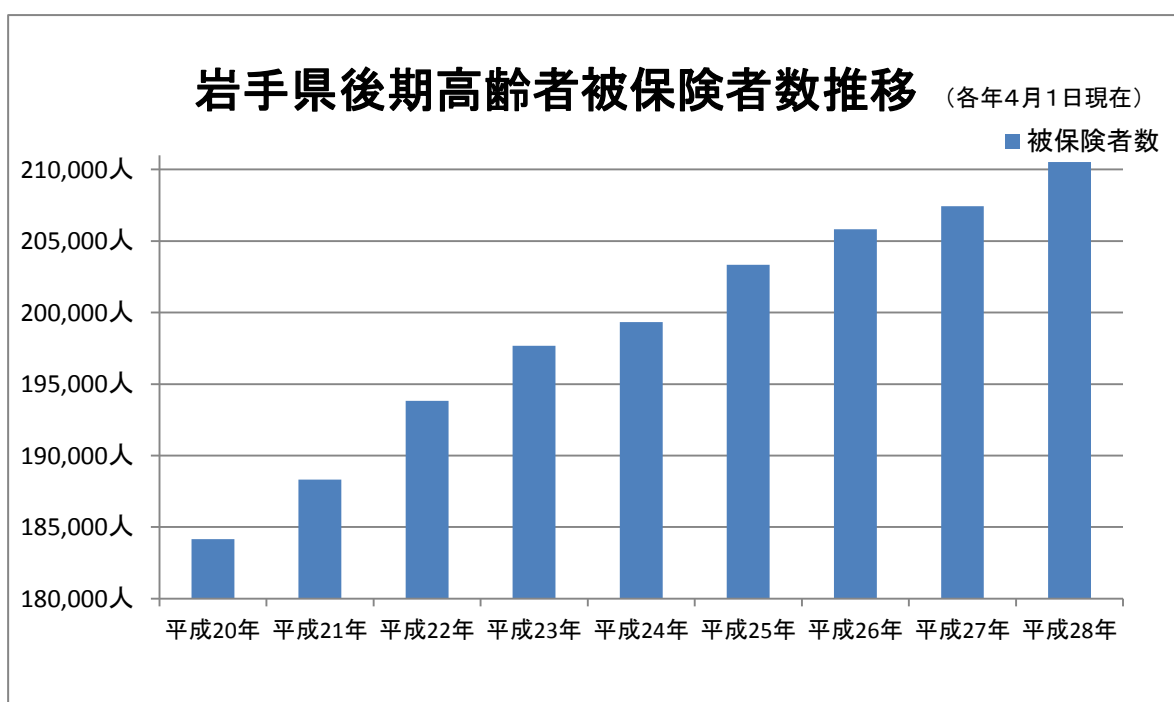
区 分	部長級	次長級	課長級	補佐・係長級	主査・主任・主事級	計	非常勤職員	臨時職員
事務局長	1	—	—	—	—	1	—	—
事務局次長	—	1	—	—	—	1	—	—
総務課	—	—	—	1	4	5	—	—
業務課	—	—	1	2	9	12	5	2
会計室	—	—	1	—	1	2	—	—
計	1	1	2	3	14	21	5	2

2 被保険者の状況

- ・平成28年10月1日現在の被保険者数は211,859人で、制度発足当初(平成20年4月)の184,155人に比べて27,704人、15.04%の増加となっており、毎年度平均1.69%程度増えている。
- ・平成28年10月1日現在の県内総人口に対する割合は、16.71%となっており、年々増加している。

○被保険者の異動状況

区 分	被保険者数	増減	増加率	岩手県の人口	加入割合
平成20年4月1日現在	184,155人			1,355,332人	13.59%
平成21年4月1日現在	188,311人	4,156人	2.26%	1,343,805人	14.01%
平成22年4月1日現在	193,834人	5,523人	2.93%	1,333,156人	14.54%
平成23年4月1日現在	197,670人	3,836人	1.98%	1,322,036人	14.95%
平成24年4月1日現在	199,322人	1,652人	0.84%	1,304,889人	15.28%
平成25年4月1日現在	203,332人	4,010人	2.01%	1,296,085人	15.69%
平成26年4月1日現在	205,828人	2,496人	1.23%	1,286,718人	16.00%
平成27年4月1日現在	207,444人	1,616人	0.79%	1,276,012人	16.26%
平成28年4月1日現在	210,515人	3,071人	1.48%	1,271,127人	16.56%
平成28年10月1日現在	211,859人	1,344人	0.64%	1,268,083人	16.71%
制度施行時からの増減数	27,704人			△87,249人	



3 医療費の状況

平成27年度の総医療費は159,794,522千円で、前年度の総医療費に比べると31.6億円強、約2.02%増加している。

また、平成27年度の1人当たり医療費は、765,880円で、前年度比で約0.89%増加している。

総医療費及び1人当たり医療費とも、岩手県の伸びは、全国の伸びと比べ、ゆるやかではあるが、毎年、増加している状況となっている。

○医療費の推移

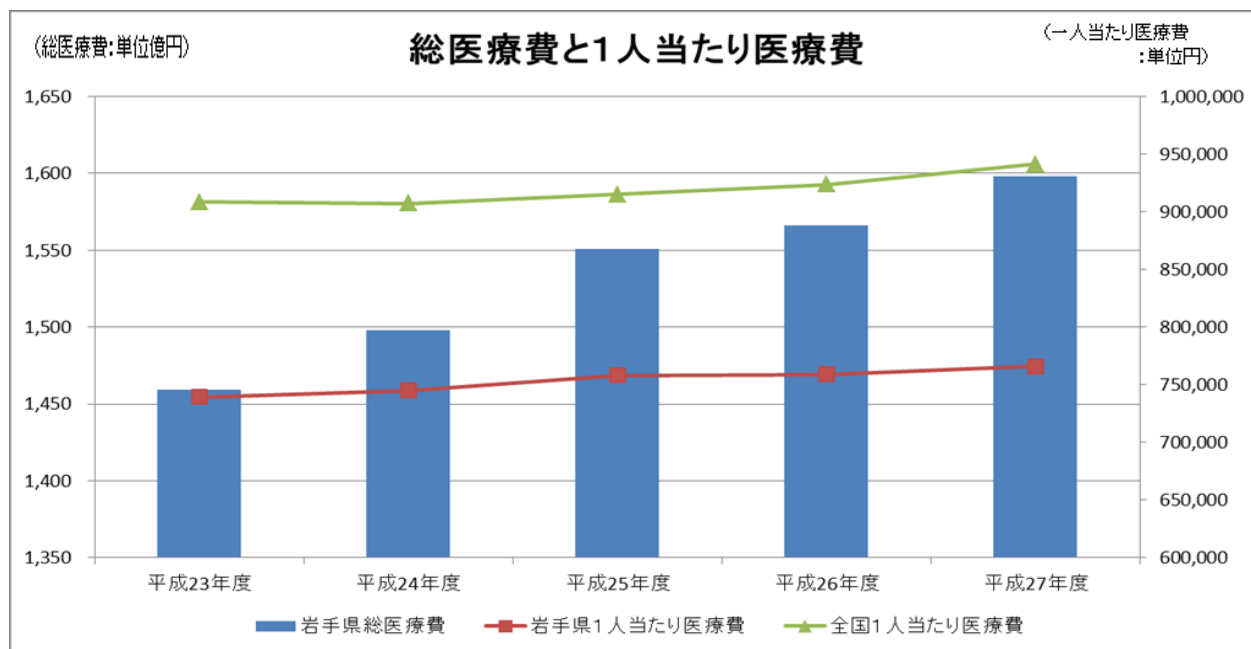
(単位：千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総医療費	岩手県	142,879,955 (3.46%増)	145,879,618 (2.10%増)	149,839,210 (2.71%増)	155,090,228 (3.50%増)	156,635,774 (1.00%増)	159,794,522 (2.02%増)
	全 国	12,602,160,096 (5.51%増)	13,188,416,362 (4.65%増)	13,558,669,775 (2.81%増)	14,060,294,106 (3.70%増)	14,382,751,942 (2.29%増)	15,044,319,532 (4.58%増)

(単位：円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
一人当たり医療費	岩手県	730,218 (0.73%増)	739,150 (1.22%増)	745,038 (0.80%増)	758,196 (1.77%増)	758,658 (0.06%増)	765,880 (0.89%増)
	全 国	893,918 (2.17%増)	908,543 (1.63%増)	907,497 (0.12%減)	914,953 (0.82%増)	923,576 (0.94%増)	941,240 (1.90%増)

※ () 内は増加率



(別添「後期高齢者医療制度年報(抜粋)」参照)

(1) 平成26・27年度の状況

区 分		平成26年度（3月～2月診療分）			平成27年度（3月～2月診療分）			費用額対 前年度比
		件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	
診療費	入院	144,696	2,575,818	67,843,052	142,383	2,533,983	67,662,250	99.73%
	入院外	3,163,859	5,166,202	43,931,398	3,199,026	5,146,572	45,060,537	102.57%
	歯科	321,450	652,230	5,129,069	339,456	675,865	5,288,457	103.11%
	小計	3,630,005	8,394,250	116,903,519	3,680,865	8,356,420	118,011,244	100.95%
調剤		2,232,917		34,012,495	2,277,167		36,008,347	105.87%
食事・生活療養				4,442,246			4,388,655	98.79%
訪問看護		5,420	41,339	459,862	5,980	45,978	513,343	111.63%
小計		5,868,342	8,435,589	155,818,122	5,964,012	8,402,398	158,921,589	101.99%
療養費等		69,433		817,652	70,431		872,933	106.76%
合計		5,937,775	8,435,589	156,635,774	6,034,443	8,402,398	159,794,522	102.02%

(2) 平成27・28年度9月までの状況

区 分		平成27年3月～9月診療分			平成28年3月～9月診療分			費用額対 前年度比
		件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	
診療費	入院	82,601	1,472,442	39,087,110	82,925	1,453,807	39,507,142	101.07%
	入院外	1,874,340	3,055,043	26,445,697	1,895,627	3,044,517	26,627,219	100.69%
	歯科	197,210	395,485	3,099,356	201,964	396,893	3,132,937	101.08%
	小計	2,154,151	4,922,970	68,632,163	2,180,516	4,895,217	69,267,298	100.93%
調剤		1,331,571		20,914,087	1,359,428		20,310,508	97.11%
食事・生活療養				2,549,261			2,479,499	97.26%
訪問看護		3,432	26,326	293,392	3,908	31,264	357,184	121.74%
小計		3,489,154	4,949,296	92,388,903	3,543,852	4,926,481	92,414,489	100.03%
療養費等		42,055		513,719	43,753		539,489	105.02%
合計		3,531,209	4,949,296	92,902,622	3,587,605	4,926,481	92,953,978	100.06%

※ 後期高齢者医療事業年報及び月報の数値による。

4 保険料の状況

保険料については、平成22・23年度、平成24・25年度と保険料率を据え置いてきたが、平成26・27年度において増額改定している。

なお、平成28・29年度は保険料率を据え置いている。

保険料収納対策については、毎年度、収納対策実施計画を策定し、収納確保に努めている。

(1) 平成28・29年度の保険料率

区 分	均等割額	所得割率	備 考
保険料率	38,000円	7.36%	平成24・25年度まで 均等割額：35,800円 所得割率：6.62%

(平成28・29年度の全国平均保険料率)

・均等割額（年額）：45,289円（平成26・27年度：44,980円）

・所得割率：9.09%（平成26・27年度：8.88%）

(2) 平成27年度の収納状況

(平成28年5月31日現在)

平成27年度の保険料収納率（現年度分）は99.51%で、前年度の収納率（現年度分）99.50%を0.01ポイント上回っている。

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,171,132,000	8,131,079,508	92,500	40,052,492	38,000	99.51%
(再掲)特別徴収	5,483,586,600	5,483,586,600				100.00%
滞納繰越分	71,537,421	34,654,822	4,474,700	36,882,599	0	48.44%
合 計	8,242,669,421	8,165,734,330	4,567,200	76,935,091	38,000	99.06%

(3) 平成27・28年12月末の収納状況

平成28年12月末の保険料収納率（現年度分）は71.38%で、前年同時期の収納率74.12%を2.74ポイント下回っている。

ア 平成27年度

(平成27年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,157,116,300	6,046,492,600	4,100	2,110,623,700	30,000	74.12%
(再掲)特別徴収	5,513,485,300	4,021,531,000				
滞納繰越分	71,606,121	30,278,486	1,107,100	41,327,635	0	42.28%
合 計	8,228,722,421	6,076,771,086	1,111,200	2,151,951,335	30,000	73.84%

イ 平成28年度

(平成28年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,465,389,100	6,043,331,400	0	2,422,057,700	0	71.38%
(再掲)特別徴収	5,689,603,500	3,913,023,800				
滞納繰越分	71,858,891	34,214,526	590,900	37,646,165	15,800	47.62%
合 計	8,537,247,991	6,077,545,926	590,900	2,459,703,865	15,800	71.18%

(4) 市町村別収納率（現年度分）

市町村名	平成26年度			平成27年度				
	普通徴収のみ	普徴順位	特別徴収＋普通徴収	普通徴収のみ	普徴順位	前年比	特別徴収＋普通徴収	前年比
盛岡市	98.05%	29	99.27%	98.37%	27	0.32	99.36%	0.09
宮古市	99.22%	15	99.76%	99.37%	11	0.15	99.80%	0.04
大船渡市	98.02%	30	99.35%	98.85%	23	0.83	99.60%	0.25
花巻市	98.17%	26	99.41%	98.44%	26	0.27	99.46%	0.05
北上市	99.03%	19	99.66%	99.07%	18	0.04	99.67%	0.01
久慈市	98.67%	21	99.55%	97.16%	32	-1.51	98.93%	-0.62
遠野市	98.08%	27	99.49%	98.48%	25	0.40	99.52%	0.03
一関市	98.36%	24	99.52%	97.42%	31	-0.94	99.26%	-0.26
陸前高田市	98.26%	25	99.31%	99.11%	17	0.85	99.62%	0.31
釜石市	99.43%	12	99.85%	99.02%	20	-0.41	99.73%	-0.12
二戸市	99.11%	17	99.72%	99.34%	12	0.23	99.77%	0.05
八幡平市	99.20%	16	99.79%	99.31%	13	0.11	99.81%	0.02
奥州市	98.06%	28	99.49%	98.37%	27	0.31	99.50%	0.01
滝沢市	97.71%	31	99.19%	99.26%	15	1.55	99.73%	0.54
雫石町	99.77%	8	99.95%	98.94%	22	-0.83	99.75%	-0.20
葛巻町	100.00%	1	100.00%	99.31%	13	-0.69	99.86%	-0.14
岩手町	99.38%	13	99.83%	98.07%	29	-1.31	99.45%	-0.38
紫波町	98.54%	22	99.60%	96.76%	33	-1.78	99.03%	-0.57
矢巾町	99.46%	11	99.82%	99.24%	16	-0.22	99.74%	-0.08
西和賀町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
金ヶ崎町	98.90%	20	99.70%	99.63%	8	0.73	99.90%	0.20
平泉町	99.55%	10	99.90%	99.05%	19	-0.50	99.78%	-0.12
住田町	100.00%	1	100.00%	99.87%	5	-0.13	99.97%	-0.03
大槌町	97.06%	33	99.14%	98.04%	30	0.98	99.39%	0.25
山田町	99.04%	18	99.66%	99.02%	20	-0.02	99.64%	-0.02
岩泉町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
田野畑村	99.28%	14	99.75%	99.89%	4	0.61	99.95%	0.20
普代村	100.00%	1	100.00%	98.56%	24	-1.44	99.59%	-0.41
軽米町	99.96%	7	99.99%	99.97%	3	0.01	99.99%	0.00
野田村	97.08%	32	98.75%	99.56%	9	2.48	99.83%	1.08
九戸村	100.00%	1	100.00%	99.85%	6	-0.15	99.96%	-0.04
洋野町	98.39%	23	99.59%	99.41%	10	1.02	99.84%	0.25
一戸町	99.56%	9	99.85%	99.77%	7	0.21	99.88%	0.03
岩手県計	98.44%		99.50%	98.54%		0.10	99.51%	0.01

注) 収納率は、小数点以下第3位を切り捨てている。

5 財政の状況

医療保険財政をまかなう後期高齢者医療特別会計の財政規模は年々拡大し、そのほとんどが保険給付費の伸びによるものである。

特別会計の歳入歳出差引額は、平成25年度までは40～50億円で推移してきたが、26年度には75億円を超え、翌年度の精算額（国、県、市町村への返還金）を差し引いた実質的な収支額である剰余金も17億円に増加した。これは、平成26年度においては医療費の伸びが若干緩やかになったほか、国からの交付金が増額交付されたことによるものである。平成26年度には岩手県後期高齢者医療広域連合で初めて保険料率の改定を行ったところであるが、今後も保険給付費の動向に注視しながら、健全な財政運営に努める必要がある。

○ 一般会計及び後期高齢者医療特別会計の収支状況 （単位：千円）

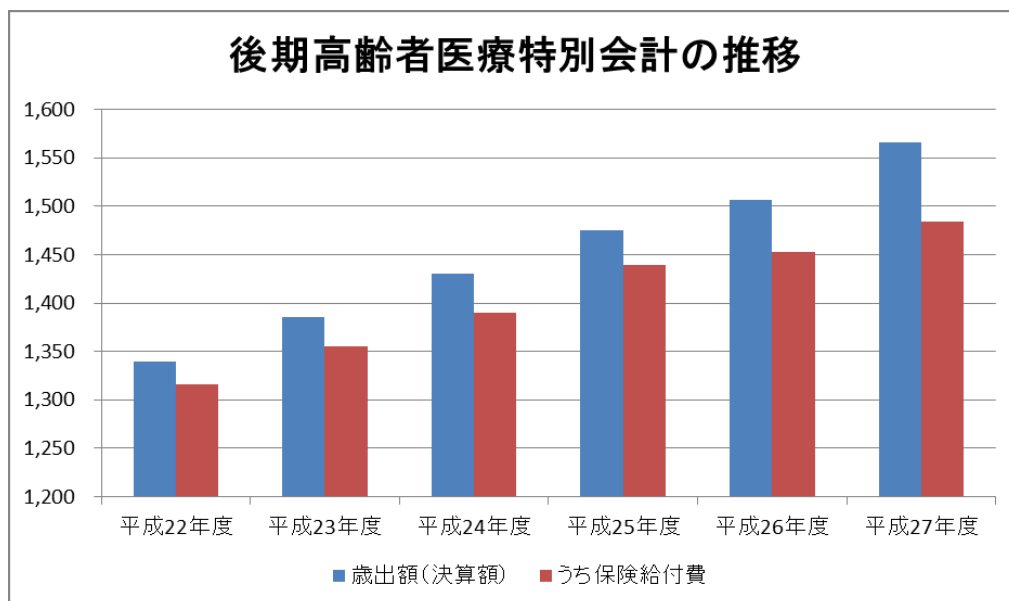
区 分	平成25年度決算額		平成26年度決算額		平成27年度決算額	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	203,120	197,944	1,293,305	1,288,287	197,774	192,970
特別会計	152,220,817	147,460,329	158,205,799	150,669,946	160,475,252	156,630,831
合計	152,423,937	147,658,273	159,499,104	151,958,233	162,673,026	156,823,801
差引額(※1)	4,765,664 (4,760,488)		7,540,871 (7,535,853)		5,849,225 (5,844,421)	
特別会計実質収支額(※2)	889,480		1,704,516		1,280,191	

※1：当該年度の療養給付費の精算にともなう国、県、市町村への返還金（次年度返還）が含まれる。（ ）内は特別会計分

※2：歳入歳出差引額から国、県、市町村への返還金（次年度返還）を差し引いた額。

○ 後期高齢者医療特別会計の推移 （単位：千円）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳出額（決算額）	142,964,536	147,460,329	150,669,946	156,630,831
（前年度伸び率）	3.13%	3.14%	2.18%	3.96%
うち保険給付費	138,990,815	143,854,040	145,335,901	148,443,133
（前年度伸び率）	2.61%	3.50%	1.03%	2.14%



6 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

① 後期高齢者健康診査事業

後期高齢者の健康診査は生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を目的に、市町村国保の特定健診に準じた内容で市町村と共同で実施している。

なお、糖尿病等の生活習慣病で既に医療機関を受診している者等は対象外としている。

平成28年度の速報値で、被保険者数に対する受診率は25.03%となっており、前年度から0.67ポイント上昇しており、対象者数に対する受診率は44.95%と前年度の43.77%を上回っている。平成28年度は44.98%を目標値としている。

被保険者全体に対する受診率については、上昇しているものの、市町村により受診率に格差が生じていることが課題となっていることから、受診率の低い市町村における受診率向上のためのさらなる取組みを市町村と連携し、行っていく必要がある。

○受診率等

年 度	健康診査受診者数		被保険者数 (人) ②	対象者数 ③	受診率 (%) (①/②)	受診率 (%) (①/③)	総事業費 (千円)
	(人) ①	内、人間ドック 受診者数(人)					
H20	34,952	0	184,772	161,195	18.92	21.68	139,817
H21	35,904	200	188,311	162,050	19.07	22.16	139,331
H22	37,262	582	193,834	113,543	19.22	32.82	146,299
H23	39,363	660	197,670	116,756	19.91	33.71	182,546
H24	43,335	735	199,322	117,941	21.74	36.74	234,649
H25	44,359	862	203,332	113,866	22.24	38.96	248,647
H26	46,841	974	205,828	112,815	22.76	41.52	259,353
H27	50,532	1,039	207,444	115,462	24.36	43.77	281,563
H28	52,686	1,243	210,515	117,210	25.03	44.95	304,589

※ H28の数値は速報値。

○県内市町村別受診率一覧（平成28年度）

市町村名	平成28年度見込値							平成27年度実績値	
	被保険者数	除外者数	対象者数	受診者数		受診率①	受診率②	受診率①	受診率②
	(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	(D)	内、人 間 ドック受診 者数	(D)/(A)	(D)/(C)		
盛岡市	36,791人	14,622人	22,169人	11,668人	482人	31.71%	52.63%	31.84%	52.84%
宮古市	10,283人	5,819人	4,464人	1,740人	0人	16.92%	38.98%	15.72%	36.21%
大船渡市	7,225人	4,133人	3,092人	1,050人	0人	14.53%	33.96%	15.07%	35.22%
花巻市	17,097人	8,782人	8,315人	4,039人	70人	23.62%	48.57%	21.35%	43.91%
北上市	12,399人	5,208人	7,191人	2,973人	0人	23.98%	41.34%	26.16%	45.11%
久慈市	5,868人	691人	5,177人	1,562人	100人	26.62%	30.17%	23.92%	27.11%
遠野市	6,261人	3,215人	3,046人	561人	0人	8.96%	18.42%	8.87%	18.22%
一関市	23,266人	12,495人	10,771人	2,648人	440人	11.38%	24.58%	10.64%	22.98%
陸前高田市	4,153人	583人	3,570人	1,620人	0人	39.01%	45.38%	30.12%	35.04%
釜石市	7,260人	2,901人	4,359人	1,434人	20人	19.75%	32.90%	19.93%	33.19%
二戸市	5,311人	3,115人	2,196人	1,260人	10人	23.72%	57.38%	22.98%	55.57%
八幡平市	5,619人	2,943人	2,676人	921人	0人	16.39%	34.42%	15.52%	32.59%
奥州市	21,702人	6,541人	15,161人	8,912人	12人	41.07%	58.78%	40.44%	57.89%
滝沢市	5,052人	2,155人	2,897人	1,926人	83人	38.12%	66.48%	37.18%	64.82%
雫石町	3,120人	431人	2,689人	1,395人	0人	44.71%	51.88%	46.42%	53.86%
葛巻町	1,575人	571人	1,004人	556人	0人	35.30%	55.38%	28.23%	44.29%
岩手町	2,921人	1,665人	1,256人	689人	6人	23.59%	54.86%	22.74%	52.88%
紫波町	4,748人	2,650人	2,098人	1,103人	0人	23.23%	52.57%	21.83%	49.42%
矢巾町	2,975人	1,609人	1,366人	777人	0人	26.12%	56.88%	25.00%	54.44%
西和賀町	1,774人	1,310人	464人	198人	0人	11.16%	42.67%	9.93%	37.96%
金ヶ崎町	2,623人	1,394人	1,229人	608人	10人	23.18%	49.47%	22.45%	47.90%
平泉町	1,542人	500人	1,042人	253人	0人	16.41%	24.28%	15.00%	22.20%
住田町	1,531人	988人	543人	85人	0人	5.55%	15.65%	5.38%	15.16%
大槌町	2,279人	1,076人	1,203人	524人	0人	22.99%	43.56%	23.49%	44.49%
山田町	2,995人	1,750人	1,245人	550人	0人	18.36%	44.18%	18.61%	44.78%
岩泉町	2,379人	1,248人	1,131人	425人	10人	17.86%	37.58%	18.15%	38.18%
田野畑村	722人	326人	396人	112人	0人	15.51%	28.28%	15.71%	28.68%
普代村	614人	286人	328人	125人	0人	20.36%	38.11%	17.97%	33.64%
軽米町	2,003人	808人	1,195人	577人	0人	28.81%	48.28%	29.95%	50.21%
野田村	865人	547人	318人	93人	0人	10.75%	29.25%	15.16%	41.21%
九戸村	1,342人	436人	906人	442人	0人	32.94%	48.79%	31.40%	46.50%
洋野町	3,310人	1,425人	1,885人	681人	0人	20.57%	36.13%	21.72%	38.13%
一戸町	2,910人	1,082人	1,828人	1,179人	0人	40.52%	64.50%	38.46%	61.22%
計	210,515人	93,305人	117,210人	52,686人	1,243人	25.03%	44.95%	24.36%	43.77%

② 後期高齢者歯科健康診査事業

本事業は、口腔機能の状態を把握することにより口腔機能の維持・改善を促し、もって健康増進を図ることを目的とし、実施にあたっては、生活習慣病との相関関係に着目して行っている。

平成29年度以降も平成28年度と同様に市町村への補助事業として実施予定。

また、全体的に受診率が低調となっているため、受診率向上のための取組みを市町村と連携し、行っていく。

・対象者

H25年度以前：対象疾病に該当し、かつ過去2年間歯科治療を行っていない者

H26年度以降：前年度に75歳の誕生日を迎えた者

・受診者の負担 市町村任意（無料：31市町村、有料：2市町村）

年度	対象疾病等	対象者数	受診者数 ()内は訪問	受診率	検査又は治療が必要	総事業費 (千円)
H22	脳血管疾患	5,209人	174人 (18人)	3.34%	79.31%	3,348
H23	東日本大震災の影響のため、実施を見合わせた。					
H24	糖尿病	8,602人	459人 (5人)	5.34%	81.48%	4,653
H25	心疾患	4,804人	206人	4.29%	78.16%	3,038
H26	前年度75歳年齢到達者	14,556人	1,671人	11.48%	75.82%	9,115
H27	前年度75歳年齢到達者	13,966人	1,192人 (11人)	9.02%		4,774
H28	前年度75歳年齢到達者	15,844人	1,641人 ※速報値	10.36%		5,754 ※見込

(2) 長寿・健康増進事業

① 後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金

被保険者の健康増進のため、市町村等が行う人間ドック助成事業等に対し、補助を行っている。

事業実施市町村が固定化していることから、平成29年度は事業実施市町村の増加に向けた取組みを行っていくとともに、これまで同様、市町村等と連携を取りながら、後期高齢者の健康づくりを支援していく。

○後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業補助金交付内訳（平成27年度）

事業内容	市町村等数	対象人数（人）	交付額（円）
健康診査事業 （追加項目の実施）	4市町村（盛岡市、宮古市、二戸市、葛巻町）	4,057人	660,142円
在宅要介護者等への訪問歯科健診	1市町村（宮古市）	73人	2,696,149円
健康教育・健康相談等	1市町村（二戸市）	1,550人	502,355人
運動・健康施設等の利用助成	3市町村（花巻市、二戸市、金ケ崎町）	20,068人	9,841,400人
社会参加活動等の運営費の助成	1団体（岩手県老人クラブ連合会）	4,953人	4,138,677円
人間ドック等の費用助成	11市町村（盛岡市、花巻市、久慈市、一関市、釜石市、二戸市、奥州市、滝沢市、岩手町、金ケ崎町、岩泉町）	1,039人	18,091,532円

② 健康増進啓発テレビ番組制作及び放送事業

被保険者の健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作及び放送を行った。

年度	番組タイトル	放送時期	内容
平成22年度	「健康バンザイ！～明日からはじめる健康生活～」	平成22年11月～平成23年3月 計6回シリーズで放送	長寿社会に貢献されてきた被保険者の健康づくりに寄与するため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成23年度 （上半期）	「健康バンザイ！特別編 瀬戸内寂聴～ふるさと岩手への想い～」	平成23年7月 前・後編計2回で放送	精神的ケアの支援に資するため、東日本大震災で被災した県内高齢者を対象として、テレビ番組の制作・放送
平成23年度 （下半期）	「わんだふお～シルバーライフ」	平成23年11月～平成24年2月放送 計4回シリーズで放送	健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成24年度	「元気がイチバン！」	平成25年3月放送 計4回シリーズで放送	生活不活発病予防をテーマに、軽スポーツの紹介等のテレビ番組等の制作・放送
平成27年度	「元気がいちばん通信」	平成27年 10月：2回 12月：1回 平成28年 2月：2回	健康診断受診啓発・口腔内の衛生向上、高齢期の運動、低栄養の予防と冬の入浴方法、室内でできる運動の紹介等の番組を製作・放送

③ 平成29年度の長寿・健康増進事業について

（後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金）

今年度に引き続き、市町村と連携して人間ドック助成事業や健康施設利用助成事業に取り組んでいくほか、岩手県老人クラブ連合会が行うスポーツ事業等に対する補助など、後期高齢者の健康づくりを支援していく。

7 医療費適正化事業の状況

(1) 診療報酬明細書二次点検

診療報酬の適正な支払に資するため、保険医療機関等から請求のあった診療報酬明細書等の内容について、再点検業務を直営及び業務委託で実施している。

(2) 第三者行為求償

第三者の適正を欠く行為に起因する負傷の治療に要した医療費について、当該原因者に治療費を損害賠償金として求償し、収納確保に努めている。

○診療報酬明細書点検等の財政効果（単位：千円）

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
被保険者数（人）		201,325	204,740	206,686	209,129
診療報酬保険者負担総額		138,176,262	143,067,454	144,625,360	147,671,093
財政効果額	資格点検	185,756	88,113	138,860	166,641
	内容点検	451,091	373,312	656,447	681,423
	徴収金・第三者納付金	156,202	152,713	168,852	166,445
	全体	793,049	614,138	964,159	1,014,509
1人当たり 効果額 (円)	資格点検	923	430	672	797
	内容点検	2,241	1,823	3,176	3,258
	徴収金・第三者納付金	776	746	817	796
	全体	3,939	3,000	4,665	4,851
財政効果率 (%)	資格点検	0.13	0.06	0.10	0.11
	内容点検	0.33	0.26	0.45	0.46
	徴収金・第三者納付金	0.11	0.11	0.12	0.11
	全体	0.57	0.43	0.67	0.69

(3) 後発医薬品の普及啓発事業

① 実施状況

被保険者の意識啓発を図るため、適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシを作成し、医療費通知に同封するとともに、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシを作成し、新規資格取得者に被保険者証に同封している。

また、被保険者の医療費負担の軽減等を目的とした後発医薬品利用差額通知の送付を平成23年度から実施している。

【後発医薬品利用差額通知対象者】

ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額の軽減額が大きくなる人で、生活習慣病や慢性疾患で長期間同一の先発医薬品を服用している人を対象とし、その内、短期療養、精神疾患（疑いを含む）、悪性新生物による疾患（腫瘍用薬を処方されている人）、特定疾病及び特定疾患治療患者等を除く

平成29年度も引き続き、適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシの作成・送付、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシ作成・送付及び後発医薬品利用差額通知事業を実施予定としている。

○ジェネリック医薬品利用差額通知実施状況

年度	通知発送日	通知送付件数	効果検証月 薬剤処方者数 (対象者数)	切替率	1月当たりの 効果額 (12ヶ月換算)	事業費	備考
H23	平成23年 11月30日	19,921件		約20%	約6,299千円 (約75,588千円)	3,484千円	
H24	平成24年 11月5日	19,929件		約10%	約4,707千円 (約56,484千円)	5,514千円	
H25	平成25年 10月31日	9,974件	8,584人	約12%	約3,430千円 (約41,160千円)	2,314千円	過去に通知履歴のある人を除外した。
H26	平成26年 10月31日	14,940件	13,420人	約13%	約4,673千円 (約56,075千円)	3,643千円	過去に通知履歴のある人を除外した。
H27	平成27年 10月31日	9,483件	7,063人	約12%	約4,661千円 (約55,932千円)	2,933千円	
H28	平成28年 10月31日	9,423件				2,349千円	

(4) 重複・頻回受診者訪問指導事業

レセプト情報等により選定した重複・頻回受診者等に対して、保健師等により、適正受診の促進のための訪問指導を平成22年度から実施している。

当該事業の実施にあたっては、保健師等の人的体制が不十分であること等の課題があり、実施困難な市町村があることから、平成29年度からは市町村での実施に加え、民間業者等に委託しての実施を予定している。

年度	実施市町村	対象者数	改善率	改善が見られた者の効果額 (1人1ヶ月当たり)
平成22年度	花巻市、岩手町	23人	52.2%	21,327円
平成23年度	花巻市、雫石町、 岩手町	25人	36.0%	57,645円
平成24年度	花巻市、岩手町	20人	75.0%	29,470円
平成25年度	花巻市、滝沢市 岩手町	82人	30.5%	28,671円
平成26年度	花巻市、滝沢市 岩手町、住田町	87人	47.0%	78,663円
平成27年度	花巻市、岩手町	23人	60.9%	17,686円
平成28年度 (見込)	花巻市、矢巾町	45人		
平成29年度 (予定)	花巻市、矢巾町	40人		

(5) 要介護者等への訪問歯科健康診査事業（モデル事業）について

国のモデル事業として、歯科医療機関への通院が困難な要介護３～５の被保険者を対象とした訪問歯科健康診査事業を平成27年度から宮古市で実施している。なお、当事業は平成27～29年度の３か年事業として実施される。

年度	対象者数	事業費	備考
平成27年度	73 人	2,970 千円	特別調整交付金等対象事業
平成28年度	191 人	11,566 千円	医療制度事業費補助金対象事業
平成29年度	165 人	11,522 千円	

(6) 糖尿病性腎症重症化予防事業について

腎不全、人工透析へ移行する可能性の大きいハイリスク者のうち、糖尿病又は糖尿病性腎症での医療機関受診が無い者について、受診勧奨通知を送付することで医療機関受診・治療に結びつけ、症状の重症化を防止することを目的とした事業を平成28年度から実施することとしており、平成29年２月上旬の送付を予定している。

(7) 低栄養改善訪問指導事業について

後期高齢者はフレイルやサルコペニアを経て、要介護状態等に移行する可能性が高いことから、低栄養状態にある被保険者に対し、適切な訪問による栄養指導を実施することで低栄養状態を改善し、要介護状態への移行を防止することを目的とした訪問指導事業を平成29年度から実施予定としている。

※フレイルとは

加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態

※サルコペニアとは

加齢や疾患により、筋肉量が減少することで心身機能が低下している状態

8 広報事業の展開

後期高齢者医療制度への更なる理解を求めることを目的とし、円滑な制度運営に資するため、平成27年度には、各種メディアを活用した広報を展開した。

広報媒体	広報掲載先	内容
テレビ	IBC岩手放送	テレビ番組（2分30秒）20回 7・10・12・2・3月 各月4回放送 テレビCM（30秒） 80本
	テレビ岩手	テレビCM（30秒） 80本 番組内インフォ（60秒）2回 7・3月放送
ラジオ	IBC岩手放送	ラジオCM（30秒） 160本
	F Mいわて	番組内インフォ（60秒）37本 ラジオCM（30秒）36本 7・3月放送
新聞	岩手日報 岩手日日 胆江日日	記事下広告5段 6・7・10・12・2・3月掲載 (3社掲載→7・3月 それ以外の月は岩手日報のみ掲載)

【広報内容】

・テレビCM・ラジオCM・ラジオ番組内インフォ

制度概要、保険証更新のお知らせ、健康づくり（健診・歯科検診受診啓発、筋力アップと低栄養予防）、詐欺への注意喚起、適正受診・ジェネリック医薬品、保険料率のお知らせ（2月下旬～放送開始予定）

・テレビ番組・新聞広告

制度の基礎 資格編・給付編、制度の財政状況、保険証更新・保険料額決定通知のお知らせ、健康診断・口腔内衛生向上、適正受診、高齢期の運動、ジェネリック医薬品、第三者行為（事故等）にあった時の届出、マイナンバー制度、低栄養の予防と冬の入浴方法、高額介護合算療養費、高齢期の運動（室内で簡単にできる運動の紹介）、被災地ふれあい運動教室の紹介

9 広域連合の運営上の課題

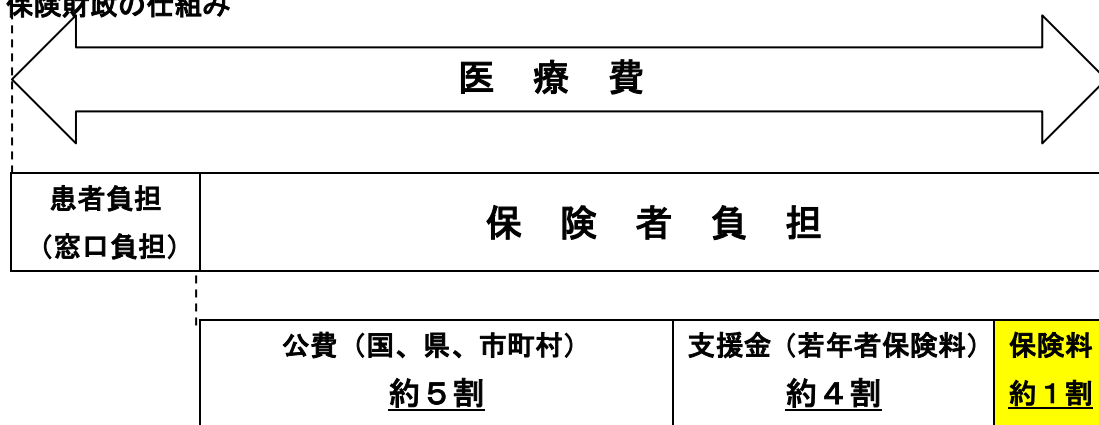
以上のとおり、医療費の増加に伴い、当広域連合の財政運営も年々厳しい状況となっており、平成24・25年度保険料率の据え置きによる不足財源として剰余金約10億円を充当した。

しかし、前回の平成26・27年度保険料率改定において、保険料増加抑制のための財源として財政安定化基金（国、県、広域連合でそれぞれ1/3を拠出し積立）16億円を充当しても、保険料率の上昇は避けられない状況となったため、初めて保険料率の改定を行った。

平成28・29年度保険料率改定時は、平成27年度末における剰余金が見込めたことから保険料率を据え置くこととしたところであるが、平成30・31年度改定時には剰余金及び財政安定化基金は13億円がそれぞれ活用できる見込みであるが、財政安定化基金が活用できるか不透明であることから、活用できない場合には保険料の上昇も予想される状況である。

このことから、今後についても、保険料増加抑制の取組みとして、収納対策、高齢者の健康づくり及び後発医薬品の普及啓発や重複・頻回受診者訪問指導など、医療費適正化対策へ更なる充実強化が求められる。

○ 保険財政の仕組み



○ 保険料必要額の見通し（H28年11月試算）

